

若者も高齢者も

誰もが安心して暮らせる

まちづくりを目指します

日野町長

金持神社やオシドリ
新年から多く人が

新年あけましておめで
とうございます。町民の
皆さまには、ご家族おそ
ろいで平成30年の輝かし
い新春をお迎えのことと
心よりお慶び申し上げま
す。

今年の元旦は、雪のな
い穏やかな年始めとなり
ました。金持神社も多く
の参拝者でにぎわってい
ましたが、例年混雑する

国道は昨年、一昨年と比
べ渋滞状況は緩和されて
いたように感じました。

三が日の後に三連休が控
えていたため参拝にばら
つきが出たのではないで
しょうか。

また、昨年12月にオー
プンした金持テラスひの
の混雑も心配していまし
たが、年末ジャンボ宝く
じの時と比べ大きな混雑
もなく安心しました。年
末ジャンボくじの販売
時には、県外など遠方か

らも多くの方にお越しい
ただき、予想以上の盛況
ぶりでした。

このように、金持テラ
スひのもこの町の新しい
集客施設として素晴らし
い一步を踏み出すことが
できました。オシドリ観
察もボランティアの皆さ
んのおかげで、今シーズ
ンも多くの方が訪れてく
れています。すっかりこ
の町の名所の一つとして
定着したと感じていま
す。

未来を見据えたまちづくり
を一步ずつ進めていきたい

さて、今年は先の大戦
から73年目を迎えます。
その間私たちは平和を享
受してきましたが、戦争
を知らない世代が多くを
占めることになったのも
事実です。平和が当たり
前となり、理解に苦しむ
事件が数多く発生してい
る昨今。今一度先人たち
から学ぶべき時が来てい
るのかもしれない。世

界でも大戦のおいが
漂い始めていると感じま
す。いつでも平和な国、
そして世界になるよう、
皆で考え実行する一年に
したいものです。

今、日本は少子高齢化、
人口減少社会を迎えてい
ます。人口減少が進む我
が町にとつても喫緊の課
題となっています。まず
は、若者が住んでくれる
町、住みやすい町にして
いかなければなりません。
結婚、出産、子育て、

そして教育環境が充実し
た町づくりを考えていか
なければなりません。子
どもたちの元気な声や姿
を見れば、大人たちもお

のずと元気になります。
そしてそれはこの町の未
来へとつながっていま
す。初夢に終わらないよ
う、実現に向けて一步一

歩前に進んでいきたいも
のです。
そのためには、この町
で暮らす誰もが安心して
暮らせるよう、医療・介

護・福祉・保健が一体と
なった「地域包括ケアシ
ステム」を完成させてい
かなければなりません。
そして、自然豊かで人情

も厚く、歴史と文化に彩
られたこの町を大切にす
る一年にしたいと強く願
います。

2017年まちのできごと

▼昨年のまちの動きを「広報ひの」の記事から振り返ります

【1月】 1日=金持神社初もうで。15日=黒坂地区でとんどさん。28日=菅福地区伝統奇習行事「ほとほと」。

【2月】 1日= JR 根雨駅前に公衆トイレが設置。23日=町観光協会が金持神社札所（売店）の収益金の一部を町に寄付。

【3月】 元日野サンプラザ（金持テラスひの）への出店候補者が決定。2日=ふるさと大賞2016、地域貢献賞に日野町民ミュージカル、スポーツ功労賞に松本椿さん（黒坂）、大田優さん（下菅）が受賞。

【4月】 株式会社中海テレビ放送による日野町ブロードバンド整備事業が開始。「奥日野たたらプロジェクト」たたらのバーチャルガイド運用開始（スマートフォンやタブレット端末を使ったARアプリ）。1日=日野町お試し住宅が舟場にオープン。5日=町営バスの新型車両が運行を開始（車両デザインは木山義喬作「四人書生」）。15日=滝山公園つつじまつり（29日まで）。29日=春の叙勲、藤原洋一さん（根雨）に瑞宝双光章、春の褒章、佐々木高子さん（舟場）に緑綬褒章。30日=小学5・6年生と中学生を対象とした英語教室「英語寺子屋」が開校。

【5月】 9日=根雨小学校で海藻肥料を使った田植え。13日=おうちで子育てサポート事業給付金（日野町家庭子育て支援金）が給付開始。

【6月】 複合施設の新名称が「金持テラスひの」に決定。日野病院のロゴマークが決定。11日=鶴の池マラソン大会。

【7月】 1日=中海テレビ放送が日野町に開局、開局記念イベントの開催。9日=日野郡民総合体育大会で日野町が総合優勝に輝く。15日=ねう祭り。21日=平成29年度シニア

作品展、植木正枝さん（根雨）、西村昌敏さん（根雨）が鳥取県知事賞を受賞。22～24日=長谷部信連公没後800年事業として、代表団が石川県穴水町を訪問。

【8月】 1日=金持テラスひの・セレモニーゾーンに葬祭施設「さくらホール日野」がオープン。12日=ひまわり迷路がオープン。15日=日野町成人式。黒坂納涼まつり。21日=東京富士大学の学生らがホームステイ「日野町魅力化プロジェクト」。

【9月】 第61回鳥取県美術展覧会（県展）、梅林照男さん（黒坂）が写真の部で県展賞を受賞。そのほか、写真の部、書道の部で8人が入選。

【10月】 1日=全町一斉防災訓練。14日=日野町小中高合同ボランティア清掃活動。24日=日野町民体育祭。

【11月】 1日=高校生主体によるボランティアサークル「日野町役場 地元改革（JK）課」が発足。9日=県知事表彰、黒坂地区コミュニティ推進協議会が受賞。11日=金持開運ウォーキング。18日・19日=生きいきひのふれあいまつり、日野郡新そばまつり（19日）。21日=日野町表彰式、森田勝彦さん（根雨）、山本晴正さん（野田）が受賞。22日=日野町オリジナル婚姻届の受け取りが開始。26日=町民ミュージカル「ふしぎの国・不動ヶ嶽」。

【12月】 平成30年度春にスタートする「日野町チャンネル」の制作事業者が決定。佐々木家住宅（舟場）が国登録有形文化財に登録。1日=金持テラスひの・にぎわいゾーンがオープン、宝くじの販売などが開始。20日=汚泥再生処理センター竣工式。

2018年 新年のあいさつ